

ラク ストック 省スペース・高速化を実現

ストラパック(営業企画室)横浜市神奈川区、☎045・475・7211)は、より省スペース化を追求し、作業効率化・高速化を実現したターンテーブルと一体型のパレット梱包機「SWY1000A」を新たに開発した。

SWY1000Aは、主に段ボールシートを梱包・結束する全自動パレット梱包機だ。これまでの段ボールシートの梱包ラインは4面規整装置、パレット梱包機、ターンテーブルの三つのワーク

スペースで構成されていたが、同機ではパレット梱包機とターンテーブルを一体化することで、課題とされてきた省スペースと作業工程の簡略化を実現した。さらに同機では、二つの梱包ユニットを搭載し、同時2本掛けができるようになった。井桁状に4本掛けを行う場合、前モデルではまず梱包機で2本掛けを行ってから、コンベヤーでターンテーブルに送り90度回転、再び2本掛けするという工程を要した。同機ではターンテーブルと梱

包機を一体化させることで、従来の梱包機とターンテーブルの行き来をなくし、その場で荷物の方向転換ができるようにした。加えて、搭載された二つの梱包ユニットが高速で作業を行うことで、井桁状の梱包作業の時短を実現した。

荷物の梱包には、パレット桁部の中にバンドを通す中通しと、桁の外側に掛ける外掛けがある。同機はコンベヤーごと荷物を昇降させることで、中通しと外掛けを状況に応じて自在に調整できる。また、安全と荷物の安定を図るためコンベヤーの高さを従来機よりも、さらに低床に対応可能とした。

ターンテーブルの一体化と二つの梱包ユニットを搭載したことで、従来機に比べて大幅に省スペース・高速化を実現した同機。省人化や働き方改革が叫ばれる中、段ボールシート工場における業務効率化や生産効率の向上を実現できるシステムソリューションとして今後期待される。